

The Samsung logo, consisting of the word "SAMSUNG" in white, bold, uppercase letters inside a black, horizontally-oriented oval.

GALAXY Tab4

クイックスタート

詳細については取扱説明書をご覧ください。

取扱説明書にアクセスする方法については、本書の「取扱説明書を閲覧する」をご参照ください。

www.samsung.com

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書で記載している画面表示は、実際の表示と異なる場合があります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（☞ P.59）までご連絡ください。

目次

お買い上げ品の確認.....	4
アイコンの説明.....	5
マナーとルールを守り安全に使用しましょう.....	5
各部の名称と機能.....	8
USIM カードを取り付ける.....	10
充電する.....	11
本機の電源を入れる／切る.....	14
本機の初期設定を行う.....	14
取扱説明書を閲覧する.....	17
暗証番号について.....	17
PIN コードについて.....	18
使用材料.....	20
ソフトウェアの更新.....	22
安全上のご注意.....	25
技術基準適合証明について.....	43
知的財産権について.....	44
本機の比吸収率 (SAR) について.....	47
Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product (for Japan).....	51
保証とアフターサービス.....	57
お問い合わせ先一覧.....	59

お買い上げ品の確認

このたびは、【GALAXY Tab4】をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ GALAXY Tab4 本体



電池は、本機に内蔵されています。

■ クイックスタート（本書）

■ 保証書

アイコンの説明



警告：ご使用になる方、および他の人々に傷害が発生する可能性がある内容を示します。



注意：本機、および他の機器に損害が発生する可能性がある内容を示します。



お知らせ：補足文、ご使用上のヒント、および追加情報を示します。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

ルールを守りましょう

本機の使いかたを誤ると、機器の発熱・破壊・感電といった危険を伴い、死亡または重傷を負う恐れがあります。

以下の内容および「安全上のご注意」(☞ P.25)をお読みのうえ、正しくお使いください。



こんな使いかたはやめましょう

■ 端子を接触させない

端子に金属製のヘアピンなどが触れないようにしてください。ショートによる火災や故障などの原因となります。

■ 分解／改造しない

分解したり改造しないでください。感電やけがの原因となります。修理などはソフトバンクにご依頼ください。

■ 水や海水につけない／濡らさない

水濡れによる故障だけでなく、内部に水が入ると火災や感電の原因となります。水などの入った容器の近くにも置かないでください。

■ 加熱しない

乾燥などの目的で、電子レンジなどの加熱調理機器に入れしないでください。また、高温になる場所で使用しないでください。

■ 指定品以外は使用しない

ACアダプタ（オプション品）などは必ずソフトバンク指定のものをお使いください。

■ 運転中は使用しない

自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。メールを見るだけで処罰の対象となります。



こんな場所では電源を切りましょう

■ 航空機内

運航の安全に支障をきたす可能性があります（航空機内で端末を使用できるときは、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください）。

■ 病院内

医用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。

マナーを守りましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。次のような場所では、特にご注意ください。

■ 電車やバスなどの交通機関

車内のアナウンスや掲示に従いましょう。

■ 劇場や映画館、美術館など

周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。

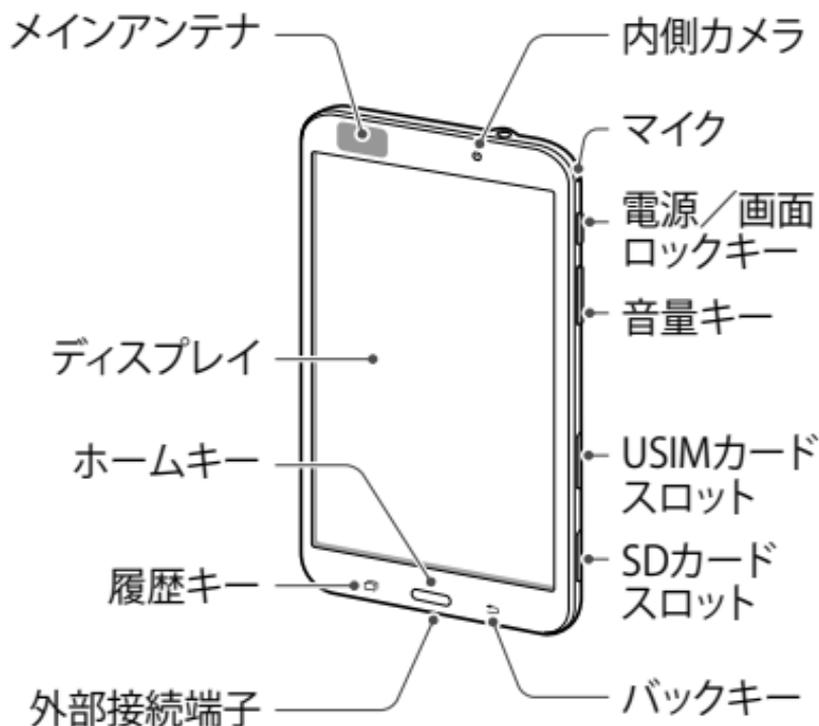
■ 街の中

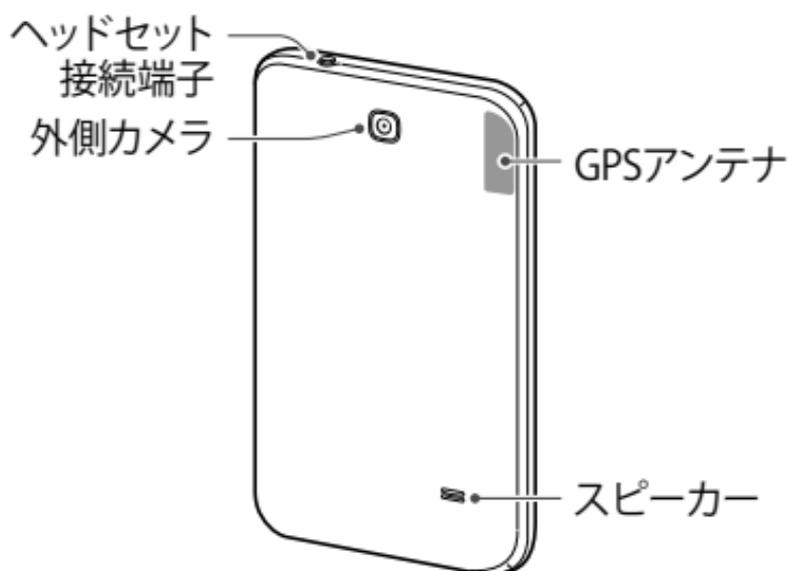
通行の妨げにならない場所で使いましょう。

■ 混雑した場所

事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。付近にペースメーカーなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

各部の名称と機能





アンテナ部分を手や物でおおわないでください。通信に問題が生じたり、電池を大きく消費する場合があります。

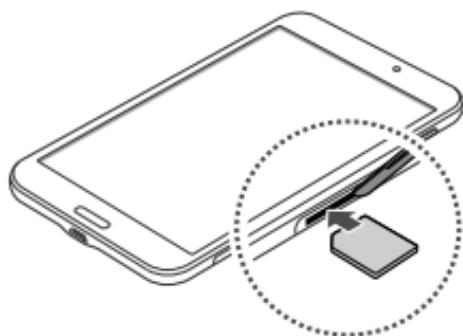
USIM カードを取り付ける

位置や向きに注意して差し込んでください。



- USIM カードのお取り扱いについては、USIM カードに付属している説明書を参照してください。
- USIM カードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

- 1 USIM カードスロットのカバーを開ける
- 2 USIM カードの金色の端子を下向きにして挿入する



- 3 USIM カードが所定位置に固定されるまでスロット内へ押し込む
- 4 USIM カードスロットのカバーを閉じる

充電する

本機を初めてご使用になるときや、長期間使用していなかったときは、充電してください。

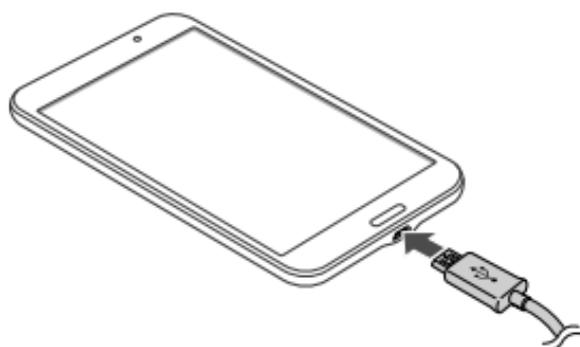


ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定の AC アダプタ (microUSB 1.0A) [ZTDAC1] または AC アダプタ (microUSB 1.8A) [ZTDAD1] をお使いください。その他の周辺機器についてはソフトバンクのホームページを参照してください。指定外の AC アダプタを使用すると、内蔵電池の破裂または本機の破損の可能性があります。

ここでは、AC アダプタ (microUSB 1.0A) [ZTDAC1] を使用して充電する方法を例に説明します。

- お使いになる AC アダプタの取扱説明書を参照してください。
- 本機または AC アダプタが濡れている状態では、microUSB プラグを絶対に接続しないでください。

ACアダプタの microUSB プラグを本機の外部接続端子に接続し、電源プラグを家庭用 AC コンセントに差し込んでください。



! ACアダプタ（オプション品）が正しく接続されていない場合、本機が破損する場合があります。誤使用による破損は保証の範囲外です。

充電が完了したら本機を AC アダプタから外してください。最初に AC アダプタを本機から外し、その後に AC アダプタの電源プラグを家庭用 AC コンセントから抜いてください。

充電ステータスを確認する

本機の電源が入っていないときに充電すると、次のアイコンが表示され、現在の充電ステータスが確認できます。



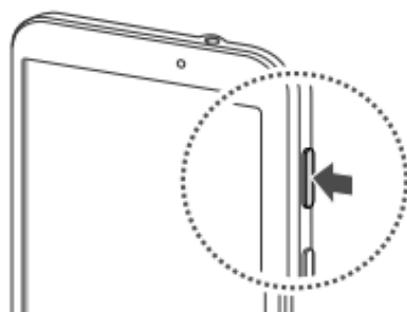
.....
充電中



充電完了

本機の電源を入れる／切る

電源／画面ロックキーを数秒間押し続けると本機の電源が入ります。



本機の初期設定を行う

ネットワークとの接続や設定の省略などによっては手順が異なる場合があります。

- 1 「ようこそ」画面で使用する言語を選択して、「スタート」をタップ
 - ・ユーザー補助設定を変更する場合は、「ユーザー補助」→ユーザー補助を設定します。
- 2 Wi-Fi を設定→「次へ」

- 3 ライセンス契約などの内容を確認し、チェックを入れる→「次へ」
- 4 「はい」 / 「いいえ」 → Google アカウントを設定
 - すでに Google アカウントを持っている場合は「はい」を、Google アカウントを持っていない場合は「いいえ」をタップします。
- 5 Google アカウントを使用して、バックアップや復元、位置情報についての設定、Google Play からの最新情報の受信について利用するかどうかを設定→
▶をタップ
 - 新規に Google アカウントを作成する場合、アカウントを完了画面で、利用規約やプライバシーポリシーを確認してください。「同意する」→表示されているテキストを入力するとアカウントが作成されます。
 - Google アカウントを設定しない場合、位置情報の利用許可についての設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

6 お支払い情報を設定

- お支払い方法を選択し、画面の指示に従って操作してください。
- 「スキップ」をタップすると、後でお支払い方法を設定できます。

7 本機の所有者の入力画面で姓と名を入力→▶をタップ

8 Samsung アカウントを設定

- 「スキップ」をタップすると、後でアカウントを設定できます。

9 Dropbox アカウントを設定

- 「スキップ」をタップすると、後でアカウントを設定できます。

10「完了」

取扱説明書を閲覧する

本書の最新版や取扱説明書は、ソフトバンクモバイルホームページからダウンロードできます。

<http://www.softbank.jp/mobile/support/product/galaxy-tab4/>

取扱説明書では、本機の操作に関する情報をより詳細に記載しています。

本機またはパソコンでも確認できます。

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。

ご契約時の4桁の暗証番号で、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。
詳しくは、お問い合わせ先（☎ P.59）までご連絡ください。
- 交換機用暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

PIN コードについて

PIN コードとは、USIM カードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使います（USIM カードをお買い上げ時は「9999」に設定されています）。

PIN コードを変更する（USIM カードをロック）

電源を入れたとき、PIN コードを入力しないと本機を使用できないように（USIM カードをロック）することができます。

- 1 アプリ画面で「設定」をタップ
- 2 「一般」→「セキュリティ」→「SIM カードロックを設定」
- 3 「SIM カードをロック」→現在の PIN コードを入力→「OK」
 - ・ USIM カードロックが有効になり、PIN コードを変更できる状態となります。
- 4 「SIM PIN を変更」→現在の PIN コードを入力→「OK」→新しい PIN コードを入力→「OK」→新しい PIN コードを再度入力→「OK」



- PIN コードの入力を 3 回間違えると、PIN ロックが設定され、本機の使用が制限されます。
- PIN ロックを解除するときは、お問い合わせ先 (☎ P.59) で、「PIN ロック解除コード (PUK コード)」をご確認ください。
- PUK コードの入力を 10 回間違えると、USIM カードがロックされ、本機が使用できなくなります。このときは、「ソフトバンクショップ」にて USIM カードの再発行 (有償) が必要になりますので、ご注意ください。

使用材料

使用箇所		材料	表面処理
ヘッドセット 接続端子	筐体	PA4T	—
	接続部	銅+チタン	金
外側カメラ（レンズ）		PC + アクリル	ARコーティング、 シルクプリント
外側カメラ（枠）		アルミニウム	陽極酸化処理
電源／画面ロック キー		PC + ウレタン	UVコーティング
音量キー		PC + ウレタン	UVコーティング
USIM カードスロット		PC + ウレタン	UVコーティング、 シルクプリント
SD カードスロット		PC + ウレタン	UVコーティング、 シルクプリント
外部接続 端子	筐体	PA4T	メッキ
	接続部	銅+チタン	メッキ
スピーカメッシュ		ステンレス鋼	DFRコーティング
保護シート		シリコン PSA	印刷
ホームキー枠		アルミニウム	陽極酸化処理
ホームキー		アルミニウム	陽極酸化処理
ディスプレイ		強化ガラス	焼戻し、印刷

使用箇所	材料	表面処理
キャビネット (前面部：銀色部分)	PC	PVD
キャビネット (背面部・側面部)	PC GF30	ウレタンコーティング、シルクプリント、レーザープリント

ソフトウェアの更新

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- 本機は、ソフトウェアの更新や、サーバーとの接続を維持する通信など一部自動的に通信を行う仕様となっております。
- ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新に必要なメモリ空き容量がないときはソフトウェアを更新できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、他の機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状態（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ソフトウェア更新中は絶対に USIM カードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（☎ P.59）までご連絡ください。
- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、電源／画面ロックキーと音量キーの下を同時に 7 秒以上長押しして再起動してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンクの故障受付（☎ P.59）にご相談ください。

自動でソフトウェアを更新する

サーバーに新しいソフトウェアがある場合は、通知パネルに  が表示されます。

- 1 通知パネルを開く→「ソフトウェア更新」
- 2 画面の指示に従って、ダウンロードが完了したら「インストール」→「はい」

手動でソフトウェアを確認／更新する

- 1 アプリ画面で「設定」をタップ
- 2 「一般」→「端末情報」→「ソフトウェア更新」→「今すぐ更新」→「OK」
ソフトウェアバージョンのチェックが開始されます。

■ソフトウェアが最新の場合

ソフトウェアが最新版である旨のメッセージが表示されます。そのままお使いください。

■ソフトウェアが最新ではない場合

「ダウンロード」→以降は、画面指示に従って操作してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- ※ 1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
- ※ 2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
- ※ 3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、USIM カード、AC アダプタ（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠ 危険



指示

本機に使用する AC アダプタは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、AC アダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れたまま充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。

使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



禁止

本機に AC アダプタをうまく取り付けできないときは、無理に行わないでください。microUSB プラグの向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。また外部接続端子を破損・焼損させる原因となります。



禁止

本機と AC アダプタを接続した状態で、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。

端子が破損した状態で充電すると故障や火災の原因となります。充電するときは、使用場所、取り扱いにご注意ください。

警告



禁止

本機・ACアダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本機とACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントから AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。また、高温になっている可能性があるためやけどに注意して、本機を取り外してください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、本機の電源を切ってください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

外部接続端子に液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。また充電中の落下は端子の破損の原因となります。



禁止

本機を AC アダプタから取り外す際は、コードを引っ張らず、AC アダプタのコネクタを持って取り外してください。

コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。

けがなどの原因となります。

内蔵電池の取り扱いについて

梱包箱に貼ってあるラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認したうえで、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

危険



禁止

火の中に投下しないでください。
内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

内蔵電池内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

警告



指示

内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

本機の使用・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して火気から遠ざけてください。異常な状態のまま使用すると、内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

ペットが本機に噛みつかないようご注意ください。また、ペットが噛みついた本機は使用しないでください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠ 注意



禁止

不要になった本機は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

電池を内蔵していますので、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。適切に処理いたします。

本機の取り扱いについて

⚠ 警告



禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。

交通事故の原因となります。

乗り物を運転しながら端末を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。

運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・
植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

航空機内では航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあります。



指示

心臓の弱い方は、通知時のバイブレーション（振動）や通知音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。



指示

屋外で使用中に雷が鳴り出したら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。



禁止

充電中は、本機を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。

熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

※ 使用材料：☞ P.20



禁止

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

本機を長時間ご使用になる場合、高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）、また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。



指示

充電しながら端末やアプリケーション（ゲームなど）を長時間使用すると、本機や AC アダプタの温度が高くなる場合がありますので、温度の高い部分に長時間触れないでください。

低温やけどなどの原因となります。



禁止

通知音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。難聴になる可能性があります。



指示

ヘッドセットを使用するときは音量に気をつけてください。

長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

ACアダプタ（オプション品）の取り扱いについて

警告



禁止

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。

熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。



禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

- ・ ACアダプタ（オプション品）：
AC100V～240V（家庭用交流 AC コンセント専用）

また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、ACアダプタを持って電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを挿したまま放置し、ACアダプタのプラグに異物や液体が付着したり、ACアダプタのプラグを踏みつけたりすると、感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに AC アダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。感電・発煙・火災の原因となります。



指示

プラグにほこりがついたときは、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。火災の原因となります。



指示

AC アダプタをコンセントに差し込むときは、AC アダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電やショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手で AC アダプタのプラグや端子を抜き差ししないでください。

感電や故障などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、AC アダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。

⚠ 注意



電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



指示

ACアダプタをテーブルタップに接続しているときは、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。

火災や故障の原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。



禁止

プラグに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。

やけど・感電・傷害・故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」（電波環境協議会 [平成 26 年 8 月]）および「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」（総務省）の内容を参考にしたものです。

警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から 15cm 以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・ 医療機関内での端末の使用においては、各医療機関からの指示に従ってください。
- ・ 手術室、集中治療室（ICU）などでは、本機の電源を必ず切ってください。
- ・ 病室・ロビーなど使用を許可されたエリアでも、近くに医用電気機器がある場合は、必要な離隔距離を確保してください。



指示

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm 以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または端末の電源をお切りください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

技術基準適合証明について

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。次の操作で、技術基準適合証明に関する情報（等）を確認できます。

ホーム画面で「」→「設定」→「一般」→「端末情報」→「認証情報」

知的財産権について

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本機を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なお使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本機にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なお使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

商標

- Samsung、および Samsung ロゴは Samsung Electronics の登録商標です。
- Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. の国際的な登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Setup™、Wi-Fi Direct™、Wi-Fi CERTIFIED™、および Wi-Fi ロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
本機は、ヨーロッパのすべての国における使用に適した非調和周波数を使用しています。EU では、屋内での無線 LAN の使用は規制されていませんが、屋外では使用できません。
- Yahoo! および Yahoo! のロゴ、「Y!」のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。
- ビューンおよび VIEWN の名称、ロゴは株式会社ビューンの商標です。
- UULA® は株式会社 UULA の登録商標です。
- Internet SagiWall は、BB ソフトサービス株式会社の商標または登録商標です。
- McAfee およびその他のマークは、米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標または商標です。
セキュリティを連想させる赤は McAfee ブランド製品独自の色です。
- S! メール、楽デコはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- ©SoftBank Mobile Corp. /Powered by MediaDo

- 本製品は、株式会社 ACCESS の技術提供を受けております。

©2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

Copyright © 2009 The Android Open Source Project Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

ACCESS、ACCESS ロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。



ACCESS™

- その他、本書内に記載されている商標および著作権の権利は、各社に帰属します。

本機の比吸収率 (SAR) について

この製品【GALAXY Tab4】は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{*1}ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) で定めており、この通信端末に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この製品を次に記述する所定の使用法^{*3} で使用した場合の SAR の最大値は 1.720 W/kg^{*2} です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

この製品を人体の近くでご使用になる場合^{※3}

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から1.5センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2 この値は同時送信の値です。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index02.html>

電波ばく露の影響に関する情報として、欧州における基準および米国連邦通信委員会（FCC）の基準を掲載しています。詳細は「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この製品【GALAXY Tab4】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

この製品から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器における SAR の許容値は 2W/kg で、本書に記述する所定の方法（☞ P.48 ※³）で使用した SAR の最高値は 0.988 W/kg です。

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCC で定められている SAR の許容値は、1.6 W/kg となっています。

測定試験は機種ごとに FCC が定めた位置で実施され、下記のとおりに従って人体の近くでご使用になる場合は 1.59 W/kg です。

人体の近くでご使用になる場合：この製品【GALAXY Tab4】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から 0 センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCC の電波ばく露要件を満たすためには、身体から 0 センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCC の電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<http://transition.fcc.gov/oet/rfsafety/>

世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハン

ズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関（英文のみ）

<http://www.who.int/emf>

SoftBank スマートフォン 各機種種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら

<http://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

FCC ID の確認について

次の操作で、FCC ID を確認できます。

ホーム画面で「」 → 「設定」 → 「一般」 → 「端末情報」

Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product (for Japan)

This product **[GALAXY Tab4]** meets Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves .

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio

frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this product is 1.720 W/kg*** when used close to the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various products and at various positions, all products meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the product during operation can be well below the maximum value.

Use close to the body****

To use this product close to the body, maintain a separation of 1.5 cm with no metal (parts) between it and the body. This will ensure this product meets

the Japanese technical regulations for exposure and international guidelines for radio wave protection.

- * The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.
- ** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection
- *** The value is under simultaneous transmission use conditions.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<http://www.arib-emf.org/index02.html> (Japanese)

This product **【GALAXY Tab4】** is confirmed to comply with guidelines relating to effects of radio wave exposure as set forth by the Council of Europe (CE) and the Federal Communications Commission (FCC). Refer to the following.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this User Guide**** In this case, the highest tested SAR value is 0.988 W/kg*.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use worn on the body in a holder or carry case, is 1.59 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 0 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID A3L403SC.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on FCC Radio Frequency Safety website at <http://transition.fcc.gov/oet/rfsafety/>.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

World Health Organization

<http://www.who.int/emf>

List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model

<http://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

FCC ID Location

Try the following, open FCC ID.

On the Home screen, Tap  → Settings → General → About device.

Declaration of Conformity

Samsung Electronics declares that this device complies with the essential requirements and relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Go to www.samsung.com/mobile_doc to view the Declaration of Conformity.

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（連絡先／音楽／静止画／動画など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先（☎ P.59）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。
- ・ アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（☎ P.59）までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

■ 総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)

一般電話から  0800-919-0157 (無料)

■ 紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)

一般電話から  0800-919-0113 (無料)

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380 (有料)
東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

スマートフォンテクニカルサポートセンター

■ 端末の操作案内はこちら

ソフトバンク携帯電話から 151 (無料)

一般電話から  0800-1700-151 (無料)

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

■ 海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡

+81-92-687-0025 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

Samsung Kies について Kies

Samsung Kies は、Samsung のデバイスとメディアコンテンツ、個人情報などを管理するためのパソコン用ソフトウェアです。

Samsung のウェブサイト (www.samsung.com/kies) から最新の Samsung Kies をダウンロードしてください。

2015 年 1 月 第 3 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

ご不明な点はお求めになられた

ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

製造元：Samsung Electronics Co.,Ltd.



モバイル・リサイクルネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルに貢献。



やめましょう、
歩きスマホ。

Printed in Korea
GH68-42893B Rev.1.1
Japanese 1/2015